

●パラナ治安情報 (パラナ州現金輸送及び武装護衛職員組合によるストライキの発生)

2月9日付当地「ガゼッタ・ド・ポーヴォ」紙は、1日から7日、パラナ州現金輸送及び武装護衛職員組合による賃上げ要求等のストライキが行われた旨報じているところ、概要を以下のとおりお知らせします。

1. ストライキの経緯

(1) 2月1日、パラナ州現金輸送及び武装護衛職員組合 (Sindeesfort-PR:Sindicato dos Trabalhadores de Transporte de Valores e Escolta Armada do Parana)は、13%の賃上げ要求及びリスク手当 (給与の30%分) をボーナス (給与1か月分) 及び長期休暇 (給与の33%分) にも反映させるべしとしてストライキを開始。

(2) 2月7日、パラナ州地方労働裁判所が、同組合職員数5割の職場復帰を決定 (従わない場合、罰金2万リアル/日) したため、同労組は、会合にてストライキ中止を可決し、同裁判所の最終判決を待つ旨決定した。

2. ストライキによる影響

クリチバ市及び他市に所在する複数の銀行は、銀行内現金保有額の漸減を懸念し、銀行窓口及びATMにおいて1日当たりの個人現金引出限度額規制 (例: ATM: 700リアル (通常1千リアル), 銀行窓口: 3千リアル (通常5千リアル)) を実施した。

●パラナ治安情報 (総領事館至近におけるパラナ州立中高等学校教師によるデモ集会の発生)

2月10日付当地「ガゼッタ・ド・ポーヴォ」紙は、9日、当館から至近 (徒歩5分) にてパラナ州立中高等学校教師が給与増額等を訴えるデモ集会を実施した旨報じているところ、概要を以下のとおりお知らせします。

なお、同種集会は、ロンドリーナ、マリンガ、カスカベル及びフォス・ド・イグアス等を含むパラナ州内9割の地域において実施された。

1. デモ集会活動日時

2月9日 午前

2. デモ集会場所

当館所在のテナントビルより徒歩5分のキンゼ・デ・ノヴェンプロ通り (歩道) オゾリオ公園付近のボカ・マウジタ地区 (在クリチバ・パラグアイ総領事館入居前ビル付近)

3. 主催組織名及び参加者

パラナ州公立教育職員組合 (Sindicato dos Trabalhadores em Educacao Publica do Parana-APP - Sindicato)

4. 参加者数

パラナ州立中高等学校教師男女 約500人

5. デモ目的

(1) 給料の増額(22%)要求

(2) 「授業準備時間」の増加(20%から33%)を要求

(当館注：パラナ州令により，教師は，通常の「授業時間」とは別に，同授業の下準備のために「準備調査時間」が確保されており労働上，保護されている。現在，同準備調査時間は，全労働時間の20%が充当されている。)

6. デモ形態

主催組織側：横断幕，テント，旗及びパンフレット配布